

31

# 通学路を



# まも 守ろう

決められた道を通りましょう。

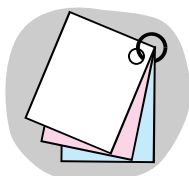
通学路は、みなさんが安全に通学できるように  
決められた道です。

決められた道じゅんをきちんと守って、

車に気をつけて歩きましょう。

交通ルールをしっかり守りましょう。

通学のとちゅうに出会った地いきの人にあいさつ  
ができるといいですね。



32

図書館などでは



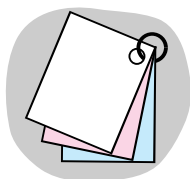
# 「しー」しずかに

図書館としょかんや美びじゅつ館かん、はく物館ぶつかんなど、

公こうきょうのたて物ものの中なかでは、しずかにします。

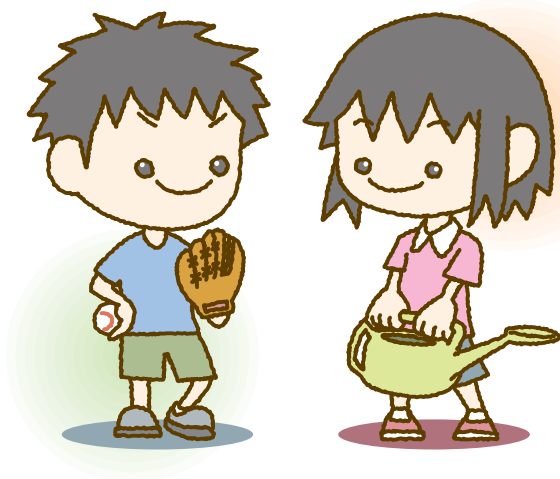
とくに友ともだちといっしょに行いったときは、

じゅう分ぶんに気きをつけましょう。



33

友だちのよいところを<sup>とも</sup>



# みつけよう

友<sup>とも</sup>だちがよいことをしたら、

それをみとめ、ほめましょう。

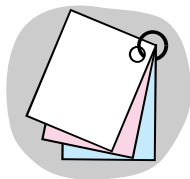
悪<sup>わる</sup>いところを注意<sup>ちゅうい</sup>するのも大切<sup>たいせつ</sup>ですが、

よいところを見<sup>み</sup>つけてそれをみとめ、

ほめてあげると、またがんばれます。

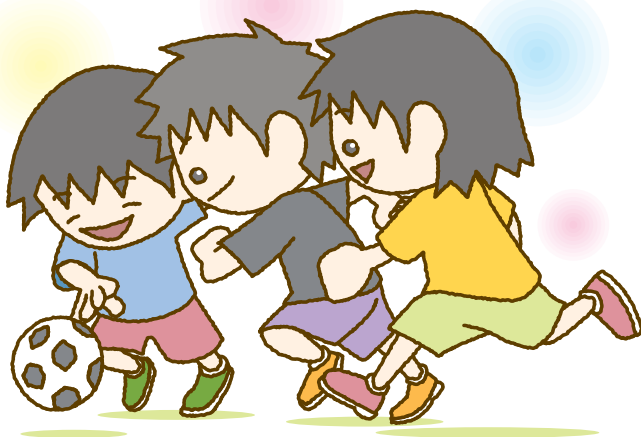
自分<sup>じぶん</sup>もよいところをまねしてみましょう。

きっと友<sup>とも</sup>だちもよろこんでくれることでしょう。



34

とも  
友だちと



# なかよくしよう

かげ<sup>ぐち</sup>や悪<sup>わる</sup>を聞<sup>き</sup>くのはいやなものです。

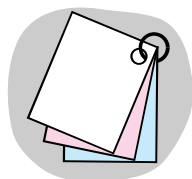
相手<sup>あいて</sup>の気持<sup>きもち</sup>ちを考<sup>かんが</sup>えて、自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>が言<sup>い</sup>われていやな

こと<sup>こと</sup>を人<sup>ひと</sup>に言<sup>い</sup>ってはいけません。

また、むししたり、なかまはずれにしたり、

からかったりするなど、自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>がされていやなことを

他<sup>た</sup>の人<sup>ひと</sup>にしない「ゆう<sup>き</sup>気」も大切<sup>たいせつ</sup>です。



35

自転車じてんしゃに乗のるときは



# 交通ルールを守ろう

体に合った自転車に乗りましょう。

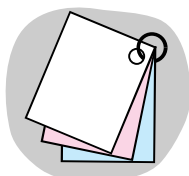
交通ルールを守りましょう。

歩く人のじゃまにならないように

気をつけましょう。

自転車をとめるときは、

決められた場所にとめましょう。



36

公園は  
こうえん



# みんなの場所です

公園は、小さい子どもからお年よりまで

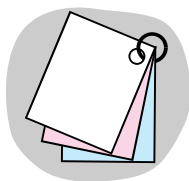
り用する場所です。

きまりを守って遊びましょう。

公園内で自転車を乗り回すことや、サッカーや野球

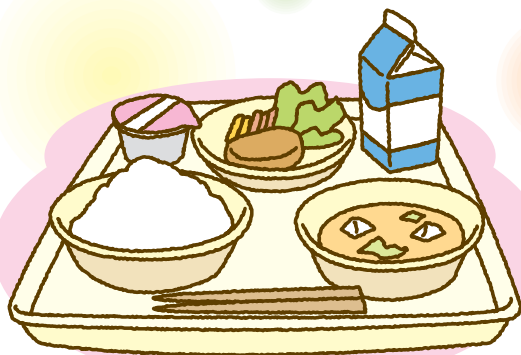
をすることはきん止されているところが多いです。

また、遊具は、ひとりじめをしてはいけません。



37

きゅう食は  
こども



# のこさず食<sup>た</sup>べよう

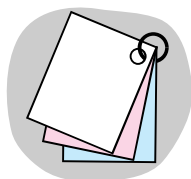
きゆう食<sup>は</sup>は、えいようのバ<sup>ば</sup>ラン<sup>らん</sup>スを

かんが<sup>かんが</sup>え<sup>え</sup>た食<sup>じ</sup>事<sup>じ</sup>です。

できるかぎり、のこさず、決<sup>き</sup>められた時<sup>じ</sup>間<sup>かん</sup>内<sup>ない</sup>に

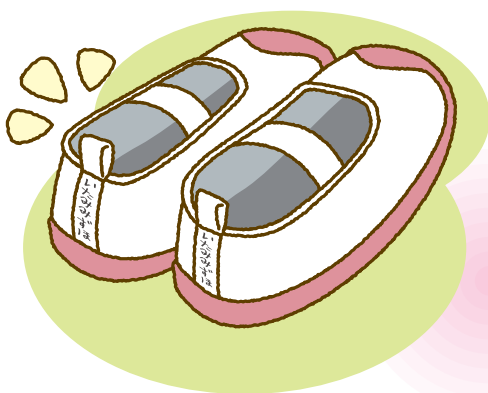
食<sup>た</sup>べましよう。

食<sup>じ</sup>後<sup>ご</sup>の歯<sup>は</sup>みがきもわすれずに。



38

くつをぬいたら



# かかとをそろえて

上<sup>うわ</sup>ぐつや下<sup>した</sup>ぐつは、かかとをそろえて、

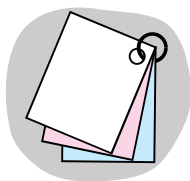
くつ箱<sup>はこ</sup>にきちんとしまいましょう。

かかとも名前<sup>なまえ</sup>を書いておきます。

くつ箱<sup>はこ</sup>から落ち<sup>お</sup>ているくつを見<sup>み</sup>つけたら、

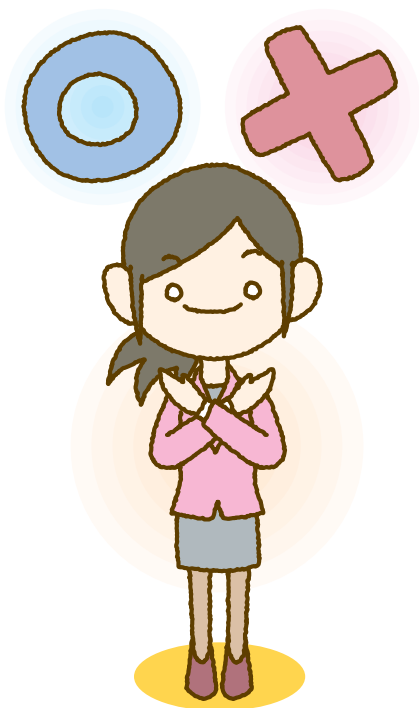
名前<sup>なまえ</sup>をたしかめて、元<sup>もと</sup>の場所<sup>ばしょ</sup>へしまっ**て**あげると

よろこばれます。



39

ならぬことは

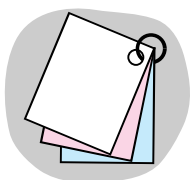


# ならぬものです

たとえ自分じぶんなりの理由りゆうがあっても、

いけないことは、いけないのです。

よく考かんえてみましよう。



※

江戸時代、会津藩（今の福島県）にあった「日新館」という学校へ入学する前の子どもたち（6歳〜9歳）が、地域ごとに「什」という集まりをつくっていました。

その中で教えられていた「什の掟」という約束事の中に書かれていた言葉で、「いけないことはいけない」という教えの事です。

この教えのおかげで、会津の子ども達は、皆行いが正しく、心も強く、大変しっかりしていることで有名でした。

サンキュー

# 39ルール

～ならぬことは ならぬものです～

（伊丹っ子ルールブック小学校低学年編）

発行日 平成23年4月1日  
編集者 伊丹っ子ルールブック策定委員会  
発行者 伊丹市教育委員会  
印刷所 有限会社弘栄堂印刷所



|     |    |
|-----|----|
| 1ねん | くみ |
| 2年  | 組  |
| 3年  | 組  |